

令和6年度（2024年度）

管理事業名	文化会館事業				総合計画 の体系	大綱	7	都市魅力		
						政策	2	文化・スポーツに親しめるまちづくり		
						施策	1	文化の振興		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	2	総務費	(項)	1	総務管理費	(目)	30	文化会館費
部局名	都市魅力部	予算執行 所属		文化スポーツ推進室						
事業の目的と概要										
【目的】 文化会館の管理運営（指定管理者による管理運営）及び施設改修の実施により、市民文化の向上を目指す。										
【概要】 ・大・中・小ホール、展示室、レセプションホール、練習室、集会室、会議室などの施設の使用許可及び使用料の徴収 ・施設及び付属設備等の維持管理 ・催しを円滑に進行し、かつ十分な演出効果が得られるように舞台関係所設備の操作・設備点検などの舞台管理業務										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
開館日数	日	331	332	331	年度内開館日数 （当年度の日数－（保守点検日＋臨時休館日＋年末年始休館日））
貸館利用率	%	57.3	57.5	58.5	年間のホール及び諸室の午前・午後・夜間の区分毎（以下「コマ」と表記）にみた利用率（年間利用コマ数合計／年間提供コマ数合計）
催事開催数 （市主催・自主事業）	事業数 公演数	63 173	65 151	62 167	市主催事業、自主事業の実施数

II 活動実績・成果

【成果指標1】開館日数についての評価 ・開館日数 331日（前年度332日で、1日の減） ・令和3年度以降、休館せずに運営できている。	
【成果指標2】利用率についての評価 ・貸館利用率 58.5%（前年度57.5%で1.0ポイントの増） 感染症の影響が緩和された令和4年度以降は貸館利用率は増加している。	
【成果指標3】催事開催数についての評価 ・令和6年度から若手育成事業実施のためのアートのスペース「SUITA×ART」の利用を開始しており、若手アーティスト育成事業として複数の公演等を行ったことから、令和5年度と比較して公演数が増加した。	
【財務情報に基づいた評価】 ・令和5年度に文化会館使用料の滞納があったことから、徴収不能引当金は△62千円となった。	

III 課題と今後の取組

大規模改修は実施したものの、供用開始から40年が経過しており、今後も計画的な維持補修が必要である。 「SUITA×ART」を含む施設を活用し、市民の文化芸術の鑑賞や発表の場として安定的に活用できるよう、効果的な管理運営に取り組む。	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	303,150	303,179	29
現金預金	-	-	-	地方債	302,411	302,457	47
未収金	62	-	△62	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	739	721	△18
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△62	-	62	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	2,053,054	1,756,257	△296,798
有形固定資産	6,227,675	5,857,857	△369,818	地方債	2,046,470	1,750,113	△296,357
土地	2,597,020	2,597,020	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	3,630,655	3,252,598	△378,057	退職手当引当金	6,584	6,144	△440
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	8,239	8,239	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	2,356,204	2,059,435	△296,769
インフラ資産	-	-	-	純資産	4,094,267	4,020,686	△73,581
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	22,796	22,264	△532				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	200,000	200,000	-				
出資金	200,000	200,000	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	6,450,471	6,080,121	△370,350	負債及び純資産の部合計	6,450,471	6,080,121	△370,350

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	67,923	71,542	69,733	△1,809
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	4,511	3,558	4,035	477
経常収入 小計(a)	72,434	75,101	73,768	△1,333
経常費用				
給与関係費	11,844	8,102	7,601	△501
物件費	437,381	413,973	400,840	△13,134
維持補修費	6,868	16,066	515	△15,552
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	622	42	421	379
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	403,654	379,118	378,589	△529
徴収不能引当金繰入額	-	62	-	△62
賞与引当金繰入額	1,033	739	721	△18
退職手当引当金繰入額	864	△2,394	59	2,453
支払利息	22,585	20,343	17,774	△2,569
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	884,851	836,052	806,521	△29,531
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△812,418	△760,951	△732,753	28,198
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	0	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	0	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	△0	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△812,418	△760,951	△732,753	28,198
一般財源充当額	635,618	687,130	659,171	△27,958
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△176,799	△73,821	△73,581	240

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	72,339	75,134	73,768	△1,366
行政サービス活動支出	481,052	459,899	428,390	△31,510
行政サービス活動収支差額	△408,713	△384,766	△354,622	30,144
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	8,239	8,239
投資活動収支差額	-	-	△8,239	△8,239
財務活動収入	-	-	6,100	6,100
財務活動支出	226,905	302,364	302,411	46
財務活動収支差額	△226,905	△302,364	△296,311	6,054
収支差額 合計	△635,618	△687,130	△659,171	27,958
一般財源充当額	635,618	687,130	659,171	△27,958
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【BS】 建物・工作物	減価償却による378,057千円の減
【BS】 重要物品	減価償却による532千円の減
【PL】 物件費	指定管理委託料の減少による17,430千円の減
【PL】 維持補修費	令和5年度に「SUITA×ART」リニューアル工事が完了したことによる13,891千円の減

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者1人	コスト 3,142 円 実績 281,660 円	コスト 2,827 円 実績 295,707 円	コスト 2,922 円 実績 276,032 円
開館1日	コスト 2,673,266 円 実績 331 日	コスト 2,518,229 円 実績 332 日	コスト 2,436,619 円 実績 331 日
分析内容	利用者1人当たりのコストは前年度からほぼ横ばいとなった。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	8,382	131	1.00
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	8,382	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		60.3	64.0	67.8	3.8
施設維持補修費比率		0.1	0.2	0.0	△0.2
経常費用対公共資産比率		8.8	8.3	8.0	△0.3
徴収不能引当率		-	100.0	-	△100.0
受益者負担比率		7.7	8.6	8.6	0.0
一般財源充当比率		89.8	90.1	89.2	△0.9